



イメージキャラクター
「しかとん」

地域から学び、地域を支え、地域を変える学校づくりを目指して

北海道南富良野高校長 澤 向 亮 賢

令和7年(2025年)も残りわずかとなりました。4月に本校に赴任してからあっという間に師走を迎え、令和7年度も残り3ヶ月となりました。本校は町立の学校であり、町内の最高学府としての位置づけであります。そういう役割を与えられている学校を経営するにあたり、楽しみ半分、不安半分で学校経営をはじめさせていただきました。

本校は学校設定科目である「アウトドア」を導入して5年目となりました。校長としてアウトドアを軸とした学校教育の素晴らしさを、日々実感しています。本校のアウトドアは、南富良野町の自然、産業について高校生が体験を通じて学ぶばかりか、コミュニケーション能力を伸ばし、これからの南富良野町について高校生が地域と一緒に考えていくことができる機会を提供してくれる科目であると捉えました。

先日、総務省DXアドバイザーの森戸裕一氏に学校でアウトドア講演会Ⅱをしていただきました。森戸氏から生徒に、生徒が日常で使っているiPadなどのAIを使って地域の大人を巻き込み、不便なこの地域だからこそビジネスチャンスを探って企業を興すことができる可能性があると言っていました。また南富良野町の人口に占める高校生の割合は、他の地域より高く、高校生が地域に関わることで南富良野町が成長する可能性を秘めているとも言っていました。私の背中を押してくれている声援でもあったと感じました。

現在、南富良野町は過疎化が進行しつつある地域ではありますが、高校生が様々な場面で地域と関わり地域を変えていく未来があると同時に南富良野町の地域の方々とふれあう事で、高校生がたくましく成長をしていくことができる特別な場所であると思います。そんな特別な場所を輝かせるためにも、高校生が地域について深く学び、地域の課題解決に向けてトライ&エラーの精神で取り組み、地域と高校生が互いに高め合えるよう導いていきたいと私は考えています。

FOOD STYLE JAPAN 九州 (11/19~20)

11月19・20日の2日間、福岡マリンメッセにて行われた「FOOD STYLE JAPAN 九州」に、ボランティア同好会が南富良野町商工会様、(株)南富フーズ様、(株)おさだ農場様と参加しました。

昨年度フードデザインの授業にて、ふるさと納税返礼品として鳥羽農園さんと開発した『南富のしずく(トマトとシーベリーのジャム)』の商品を南富良野町のPRを兼ねて商品紹介を行わせていただきました。

日本全国から集まった各企業様から、商談方法、PRの手法、商品開発にあたり他社との差別化等を学ぶ機会となり、生徒たちは貴重な体験を得て、一回り大きく成長することができました。このような機会を作って下さった商工会の皆様へ感謝申し上げます。



吹奏楽部定期演奏会 (12/13)

12月13日(土)、本校体育館にて第12回定期演奏会を開催いたしました。遅くまでの練習や、来場された皆様楽しんでいただけるよう工夫したプログラム、演奏中のパフォーマンスなど、一つ一つの活動に真剣に取り組む子どもたちの姿から、この一年間の大きな成長を感じることができました。

3年生にとっては最後の演奏会となりましたが、日頃より支えてくださっている皆様への感謝の気持ちを、演奏を通して伝えることができた演奏会となりました。当日は多くの方にご来場いただき、温かな雰囲気の中で演奏会を行うことができましたこと、心より感謝申し上げます。3年生は本演奏会をもって引退となりますが、今後とも南富良野高等学校吹奏楽部へのご支援・ご声援をよろしくお願いいたします。



PTA 研修会 (11/29)

今年度もカーリング研修会を実施しました。保護者及び教職員14名が参加し、どんころ野外学校様から留意事項や基礎技術の指導を受け、ゲームを行いました。珍プレーやナイスショットがあり、楽しみながら研修会することができました。

研修会後は、懇親会を行い、研修会の振り返りや日頃の学校生活の様子などで、大いに盛り上がりました。ご参加いただきました皆さまありがとうございました。次年度も同様の内容で実施予定です。皆様の参加をお待ちしております。



道央ブロックジュニアカーリング大会 (11/29~30)

妹背牛町で行われた「第23回道央ブロックジュニアカーリング選手権大会」に、本校から男子・女子それぞれ1チームが出場しました。

今大会は、全道大会につながる大切な予選でしたが、結果は予選敗退となりました。しかし、どの選手も次につながる大きな収穫を得ることができました。特に1年生にとっては初めての公式大会で、緊張しながらも試合を楽しみ、一生懸命プレーしていました。格上の相手に競り勝つ場面や、あと一歩で勝利に届かなかった試合など、見応えのある内容でした。

11月からシーズンが始まり、1か月程で迎えた公式戦でしたが、しっかり戦えていたように感じます。応援ありがとうございました。



全道高校カーリング選手権大会 (12/5~7)

12月5日(金)から7日(日)にかけて、北見市常呂町で開催された「第21回全道高等学校カーリング選手権大会」に、本校カーリング部が出場しました。

結果は男女ともに予選リーグ敗退となりましたが、最後のショットまで勝敗が分からない白熱した試合もあり、選手たちの粘り強さが光りました。試合を重ねるごとに成長していく姿が見られ、来年度の本大会が今から楽しみになるほどでした。

大会後には、「もっと練習したい」との声も聞かれ、今回の経験が次への大きなモチベーションにつながったようです。敗戦を糧にし、勝利へとつなげてほしいと顧問一同期待しています



国際理解の集い (11/21)

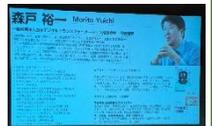
英会話同好会の生徒1年生2名が、旭川市で行われた高文連国際理解高校生の集いに参加しました。英語によるクイズや、グループ活動を通して、他校の生徒やALTと交流しました。慣れない英語に戸惑いながらも、自分の役割を果たそうと積極的に英語で発言する姿が見られました。今回の経験は、国際理解を深め、英語で伝える力を高める貴重な機会となりました。今後も様々な国際交流活動に積極的に参加していきます。



総務省DXアドバイザー講演会 (12/1)

12月1日(月)6校時本校体育館において、第2回アウトドア講演会を実施し、総務省地域情報化アドバイザーの森戸裕一氏にAIやデジタルを活用した仕事についての講演をしていただきました。

生徒はAIやデジタルを使うことで不便益がビジネスのチャンスとなり、それを生かすことで世界的な人材になれる可能性があることを学びました。ご講演いただきました森戸様、ありがとうございました。



体育大会 (12/12)

12月12日(金)に体育大会を実施しました。全校生徒を縦割りしてチーム分けし、ドッジボール、借り人競争、大縄跳び、バスケットボール、バレーボールの各種目に取り組みました。学年を超えて声を掛け合い、上級生が下級生を気遣う姿や、互いに励まし合う場面が多く見られ、協力することの大切さを実感する行事となりました。当日は多くの保護者にご観覧いただき、ありがとうございました。



1月の行事予定

- 1月1日(木)~3日(土) 学校閉庁日
- 13日(火) 3学期始業式、基礎力診断テスト(1年)、
基本的生活定着週間(~19日)
- 16日(金) ワカサギ釣り(2年)、英語検定
- 17日(土) ペネッセ模試(1・2年)
- 22日(木) 旭川サポステ講話(3年)
- 23日(金) スキー授業①、漢字検定
- 24日(土) 公務員模試(2年)
- 26日(月)~29日(木) 学年末考査(3年)
- 28日(水) スノーシューハイク(1年)
- 30日(金) スキー授業②、ボランティア活動(3年)

